

# マスターエマコ<sup>®</sup> S 240

## 充填工法用ポリマーセメント系注入モルタル材

マスターエマコ<sup>®</sup> S 240 [MasterEmaco<sup>®</sup> S 240] は、特殊セメント系粉体とアクリル系エマルジョンからなるポリマーセメント系注入モルタル材で、コンクリート構造物の大断面を修復する充填工法に適した補修材料です。

### 特長

1. 流動性に優れ、型枠内の隅々まで充填します。
2. ノンブリーディングで適度の膨張性を示し、打継ぎ部の一体化が図れます。
3. 乾燥収縮が極めて小さく、ひび割れ抵抗性に優れています。
4. 乾湿の繰り返し、温度変化などの環境条件に対して安定した耐久性を示します。
5. 安定した強度発現を示します。

### 用途

- モルタル充填工法によるコンクリート構造物の断面修復
- 充填間隙が比較的大きいグラウト工事

### 仕様

配 合			1m <sup>3</sup> 当りの標準使用量		
A材	B材	使用水量	A材	B材	単位水量
25kg (1袋)	0.5kg	2.5～3.1kg	2,000 (80袋)	40kg	224kg

### 使用方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水の無い湿潤面とした上で施工してください。湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に断面修復用プライマー「マスターエマコ C 150」を塗布した上で施工してください。
2. 使用時に予めB材を上記の混合で希釈した希釈液を加えてミキサで均一に練混ぜてから使用してください。
3. 希釈液は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少左右されます。注入施工に適した軟度のモルタルを1袋当たり0.5kgのB材と2.5～3.1kgの範囲の水で練混ぜ使用してください。
4. 1袋当りの練上り量は、12ℓで1m<sup>3</sup>当りの標準仕様量はA材が2,000kg (25kg × 80袋)とB材40kgになります。

### 施工上の注意点

1. 本品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には飲料水またはこれに準ずる水を使用してください。
2. 練混ぜにアルミ製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため、使用しないでください。

# マスターエマコ® S 240

## 物性試験例

試験項目	測定値	試験方法
モルタルの流動性 (J14漏斗流下時間:秒) * 1	8.9	JSCE-F541-2010「充填モルタルの流動性試験方法」
寸法安定性	$4.5 \times 10^{-4}$	JIS A 1129:2010「モルタルおよびコンクリートの長さ変化測定方法」
熱膨張性 ( $\times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$ )	1.1	東・中・西日本高速道路 (株) 試験法 432:2006
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢28日 42.5	東・中・西日本高速道路 (株) 試験法 432:2006
静弾性係数 (kN/mm <sup>2</sup> )	材齢28日 15.3	東・中・西日本高速道路 (株) 試験法 432:2006
引張接着性 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢28日 2.3	東・中・西日本高速道路 (株) 試験法 432:2006

\* 1 モルタルの流動性 (J14漏斗流下時間) の範囲: 6~12 秒

## 取り扱い上の注意

1. 本品は吸湿性を有する粉末品ですのでセメントと同様に保管し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
2. 混和材は容器を密閉し、直射日光を避け、換気のよい凍結しない場所に保管してください。
3. 混和材が容器からこぼれた時は、布 (ウエス) でふき取るか、砂など散布して処理してください。
4. 混和材を取り扱う作業場所は、換気を良くしてください。
5. 本品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
6. 取り扱いに当たっては防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
7. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で充分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
8. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
9. 飲み込んだ場合には、多量の水を飲み込ませ吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

## 包装形態

A材: 25kg 防湿袋詰

B材: 18kg 缶入り

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

## BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部

宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道 TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572

東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬  
新潟、長野、山梨、静岡 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960

大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重  
岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛  
山口、広島、島根、岡山、鳥取 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244

福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 TEL 0946-23-8163 FAX 0946-23-8164

## ポゾリス ソリューションズ株式会社

神奈川県茅ヶ崎市萩園 2722 (〒253-0071) (代) TEL 0467-84-9640 FAX 0467-84-9648

[www.master-builders-pozzololith.basf.co.jp](http://www.master-builders-pozzololith.basf.co.jp)

● ⑥: 世界各国におけるBASFグループの登録商標です。  
● ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。  
● 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。  
● 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。  
● BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び茅ヶ崎技術開発センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

